

## 第275回 市立秋田総合病院 治験審査委員会議事録概要

日時：平成30年12月13日（木） 16:00～16:23

場所：市立秋田総合病院 4F ミーティングルーム

出席者：中川正康、重臣宗伯、中山豊、南雲徳昭、庄子公子、秋山渉、加藤堯

〔治験審査委員会事務局：佐藤樹、後藤康晴〕

※南雲委員は、議題3の審議・採決に不参加

### 【審議事項】

**議題1 大塚製薬の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712（プレクスピプラゾール）の第Ⅱ/Ⅲ相試験**

- 未知・重篤な副作用報告に基づき、治験継続の妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

**議題2 田辺三菱製薬株式会社の依頼による遅発性ジスキネジア患者を対象としたMT-5199の第Ⅱ/Ⅲ相試験**

- 未知・重篤な副作用報告に基づき、治験継続の妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 被験者の募集の手順（広告等）に関する資料の変更について審議した。
- 審議結果：承認

**議題3 膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象としたTanezumabの安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第3相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験**

- 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認